

# 創作童話「デブ猫ちゃん」始動

創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」の神戸新聞での連載が4月16日からスタートします。サブタイトルは「マルのはじまりの鐘」。毎週土曜日の朝刊に掲載します。



## 4月16日から毎週土曜

つぷりとしたおなかと、ちよっぴりかなしみを抱えた主人公の「マル」が、広大な兵庫五国(摂津、播磨、但馬、丹波、淡路)を旅します。

日本推理作家協会賞や山本周五郎賞を受けた小説家の早見和真さんが文を、絵本作家かのうかりんさんが絵を担当します。2018年から愛媛新聞で連載が始まり、今年1月に愛媛編(計3シリーズ)

が終了。NHKが昨年末にアニメ化し、全国放送されました。

兵庫シリーズは、「広い世界を見てみたい」と愛媛を飛び出したマルが船の中で少女に出会い、神戸に「上陸」。教会の鐘の音を合図に、旅に出ます。

早見さんは「五つの違う文化がある兵庫を、物語で一本軸にしていくのはチャレンジングで楽しみ。多くの人にマルを愛してほしい」と語っています。

神戸新聞社

### 「広い世界が見たい」マルの兵庫漫遊記